

国東警察署協議会

第1回会議の開催状況

第1 開催月日

令和5年6月12日（月）

第2 出席者

協議会 委員 5名
警察署 署長、副署長、総務会計課長、生活安全刑事課長、地域交通課長、
警備課長、空港警備派出所長 7名

第3 議事の概要

- 1 業務説明等
警察署から
・令和5年4月末現在の管内概況や業務推進状況等
について説明がなされた。
- 2 諮問事項について
本年度の諮問事項「地域の特性を踏まえた高齢者の安全確保方策」について、警察署から次の説明がなされ、各委員から了承された。
 - (1) 管内では、犯罪の認知件数、交通事故件数とも減少傾向にあるが、本年5月末までに、特殊詐欺被害が5件、交通死亡事故が2件発生しており、これらには、高齢者が被害者又は加害者として関係している。
 - (2) 管内の情勢をみると、その特性としてあげられるのが高齢化であり、国東市の高齢化率は約43%、姫島村は約55%で、全国平均の約29%及び大分県平均の約34%を大きく上回っている。
 - (3) 特殊詐欺の被害については、高齢者を狙った「アポ電」が後を絶たない状況で、このうち、詐欺と気付かなかった一部の高齢者が、多額の被害に遭っている。
 - (4) 交通事故については、公共交通機関が不便なため運転を続ける高齢運転者が増加する中、身体機能の低下等も影響し、交通事故の当事者となっている。
 - (5) これらの特性を踏まえたうえで、限られた警察力を有効に活用し、高齢者の安全を確保する方策についての提言を求めたい。
 - (6) 委員の皆様から、地域の実情を教示いただくとともに、それぞれの視点から忌憚のないアイデアを提言していただきたい。
- 3 その他の意見・要望
 - (1) 高齢者の見守り対策について
協議会から、
・高齢者の変死事案や安否確認等では、駐在所や刑事の方には丁寧に対応して頂いているが、人事異動により数年単位で交替してしまうため、民生委員等の関係者との恒常的なネットワークを作ればどうか。
旨の意見がなされ、警察署から、
・地区の会合等に積極的に参加することで各種関係者との顔つなぎと情報共有を図りたいので、機会がある際は声をかけてもらいたい。
旨の説明がなされた。
 - (2) 大分空港出口交差点の道路標示について
協議会から
・国道213号の大分空港出口交差点では、日出方向からの車両が空港方向に逆走進入する憂慮がある。
・規制が分かりやすい道路標示ができないか。
旨の意見がなされ、警察署から、
現地を確認の上、道路管理者と協議・検討してまいりたい。
旨の回答がなされた。